ドライブ

ユーザ ガイド

初版 2007 年 1 月

製品番号：435241-291

目次

1　インストールされているドライブの確認

コンピュータに取り付けられているドライブを表示するには、**[スタート]**→**[コンピュータ]**の順に選択します。

セカンダリ ハード ドライブ（ドライブ D）が付いているモデルの場合、オプティカル ドライブはドライブ E になります。システムに新しい USB ドライブなどを追加すると、次に使用可能なドライブ文字が割り当てられます。

2　ドライブの取り扱い

ドライブは壊れやすいコンピュータ部品なので、取り扱いには注意が必要です。ドライブの取り扱いについては、以下の注意事項を参照してください。必要に応じて、追加の注意事項および関連手順を示します。

注意　コンピュータやドライブの損傷、または情報の消失を防ぐため、以下の点に注意してください。

コンピュータや外付けハードドライブの電源を入れたままある場所から別の場所へ移動させるような場合は、必ず事前にスリープを起動して画面表示が消えるまでお待ちください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電してください。

リムーバブル ドライブまたはコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。

ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティング システムから電源を切ります。

ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

オプティカル ドライブ内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

バッテリのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、ドライブに直接、液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、郵送、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出してください。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。

3 オプティカル ドライブの使用

DVD-ROM ドライブなどのオプティカル ドライブは、オプティカル ディスク（CD および DVD）に対応しています。これらのディスクは、情報を保存または転送したり、音楽や映画を再生したりします。DVD は CD よりも大容量です。

次の表に示すように、オプティカル ドライブはオプティカルメディアからの読み取りが可能で、一部のモデルでは書き込みもできます。

オプティカル ドライブの種類	CD および DVD-ROM メディアの読み取り	CD-RW メディアへの書き込み	DVD±RW/R メディアへの書き込み	DVD+RW DL メディアへの書き込み	LightScribe CD または DVD ±RW/R へのラベルの書き込み	DVD-RAM メディアへの書き込み
DVD-ROM ドライブ	可	不可	不可	不可	不可	不可
DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ	可	可	可	不可	不可	不可
スーパー マルチ ドライブ	可	可	可	可	不可	可
2 層記録対応の LightScribe DVD±RW/R および CD-RW コンボ ドライブ	可	可	可	可	可	可

注記 上記のオプティカル ドライブの一部は、モデルによってはサポートされない場合があります。サポートされているオプティカル ドライブは、上記のドライブだけとは限りません。

注意 オーディオやビデオの劣化または再生機能の損失を防ぐため、CD や DVD の読み取りまたは書き込みをしているときにスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

情報の損失を防ぐため、CD や DVD への書き込み時にスリープまたはハイバネーションを起動しないでください。

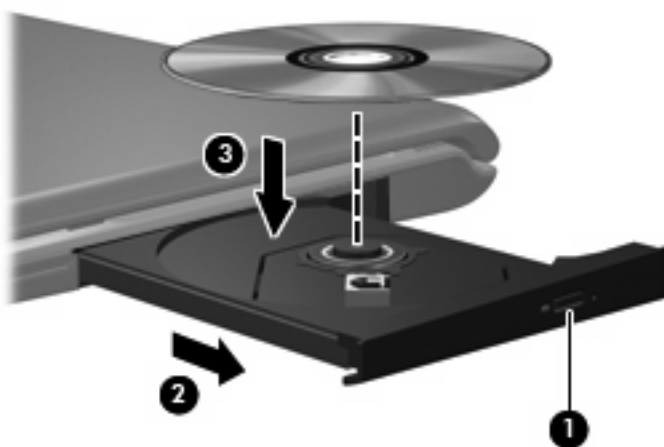
ディスクを再生中にスリープまたはハイバネーションを起動した場合、次のことが発生します。

- 再生が中断する場合があります。
- 再生を続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。
- CD または DVD を再起動し、オーディオまたはビデオの再生を再開しなければならない場合があります。

オプティカル ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押してメディア トレイを開きます。
3. トレイを引き出します（**2**）。
4. ディスクは平らな表面に触れないように縁を持ち、ディスクのラベル面を上にしてトレイの回転軸上に置きます。

   注記　トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。

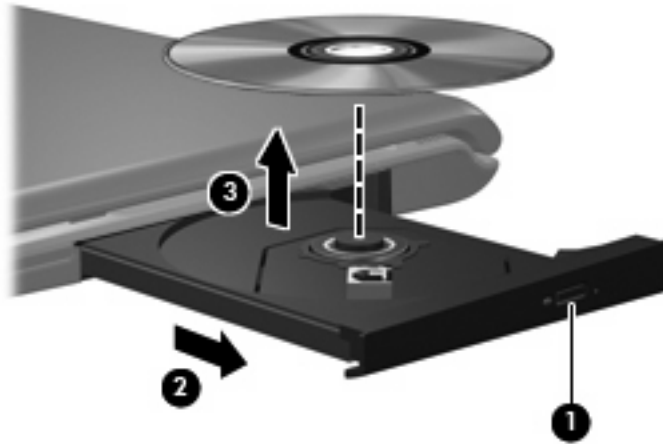
5. ディスクが確実にはまるまで、トレイの回転軸上にディスクをゆっくり押し下げます（**3**）。

6. メディア トレイを閉じます。

注記　ディスクを挿入した後、少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。初期設定のメディア プレーヤを選択していない場合は、[自動再生]ダイアログ ボックスが開き、メディア コンテンツの使用方法を選択するように要求されます。

バッテリ電源または外部電源使用時のオプティカル ディスクの取り出し

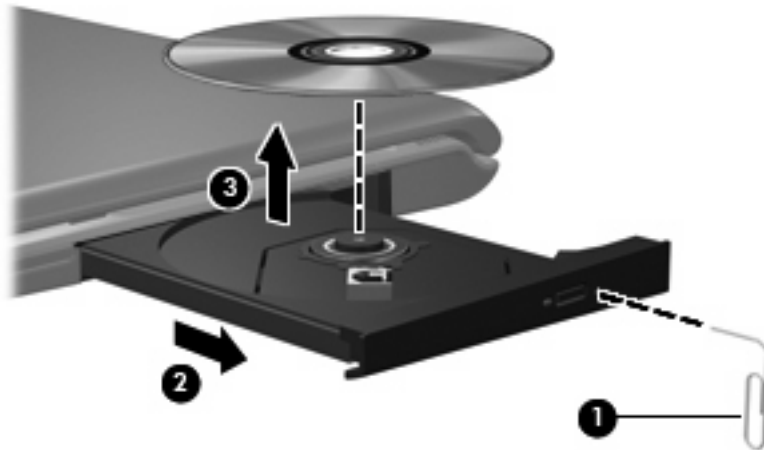
1. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押してメディア トレイを開き、トレイをゆっくり完全に引き出します（**2**）。

2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

   注記　トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出してください。

3. メディア トレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

電源切断時のオプティカル ディスクの取り出し

1. ドライブのフロント パネルにある手動での取り出し用の穴にクリップ（**1**）の端を差し込みます。
2. クリップをゆっくり押し込み、トレイが開いたら、トレイを完全に引き出します（**2**）。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

   注記 トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて取り出します。

4. メディア トレイを閉じて、ディスクを保護ケースに入れます。

4 ハード ドライブ パフォーマンスの向上

ディスク デフラグの使用

コンピュータを使用しているうちに、ハード ドライブ上のファイルが断片化されてきます。ディスク デフラグを行うと、ハード ドライブ上の断片化したファイルやフォルダを集めて効率的に実行できるようになります。

ディスク デフラグを実行するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[システム ツール]**→**[ディスク デフラグ]**の順に選択します。
2. **[今すぐ最適化]**をクリックします。

詳しくは、ディスク デフラグのヘルプを参照してください。

ディスク クリーンアップの使用

ディスク クリーンアップを行うと、ハード ドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、コンピュータの実行効率が高くなります。

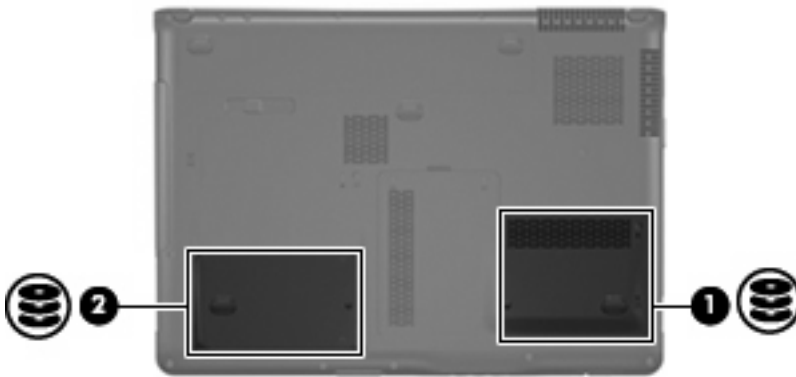
ディスク クリーンアップを実行するには、次の手順を操作します。

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[アクセサリ]**→**[システム ツール]**→**[ディスク クリーンアップ]**の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

5 ハード ドライブの交換

注記 お使いのコンピュータの外観は、図と多少異なる場合があります。

プライマリ ハード ドライブ ベイ（**1**）とセカンダリ ハード ドライブ ベイ（**2**）（一部のモデルのみ）を次の図に示します。

注記 プライマリ ハード ドライブ ベイには、数字の 1 が表示されています。お買い上げいただいたコンピュータがセカンダリ ハード ドライブ ベイ搭載モデルの場合は、セカンダリ ハード ドライブ コンパートメントの内側に数字の 2 が表示されています。セカンダリ ハード ドライブ ベイにドライブが収納されているかどうかは、ハードウェアの構成によって異なります。

注意 データの消失やシステムの応答停止を防ぐには、以下の手順で操作します。

ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータの電源を切ってください。コンピュータの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーションの状態のときには、ハードドライブを取り外さないでください。

コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムをシャットダウンします。

ハード ドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。

   コンピュータの電源が切れているかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムをシャットダウンします。

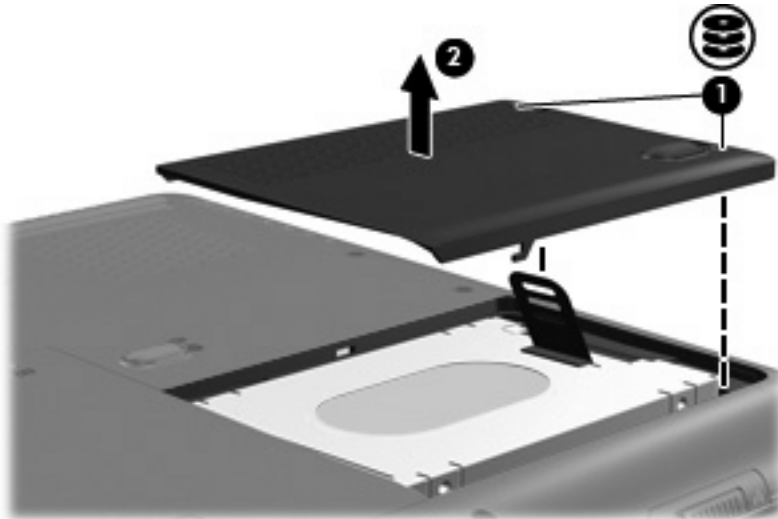
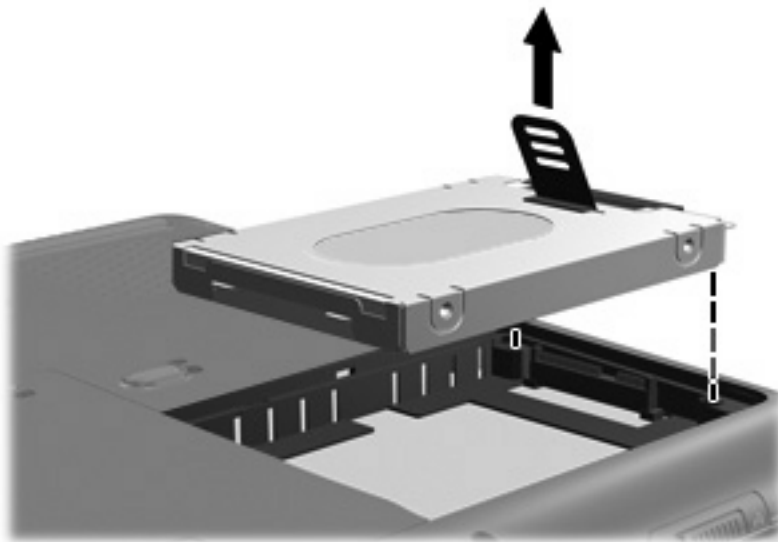
3. コンピュータに接続されている外付けハードウェア デバイスをすべて取り外します。

4. 電源コンセントおよびコンピュータから電源コードを抜きます。

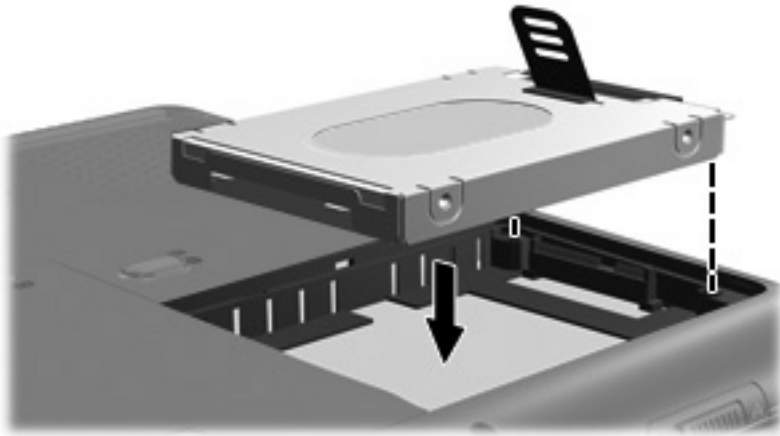
5. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。

6. コンピュータからバッテリ パックを取り外します。

7. ハード ドライブ ベイを手前に向けた状態で、ハード ドライブ カバーの 2 つのねじ（**1**）を緩めます。

8. ハードドライブ カバーを持ち上げて、コンピュータから取り外します（**2**）。

9. ハード ドライブ タブを引き上げ、ハード ドライブをコンピュータから取り出します。

ハード ドライブを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. ハード ドライブ ベイにハード ドライブを挿入します。

2. ハード ドライブが確実にはまるまで、ゆっくりと押し込みます。

3. ハードドライブカバーのタブ（**1**）を、コンピュータのくぼみに合わせます。
4. カバーを元に戻します（**2**）。
5. ハード ドライブ カバーのねじ（**3**）を締めます。

索引